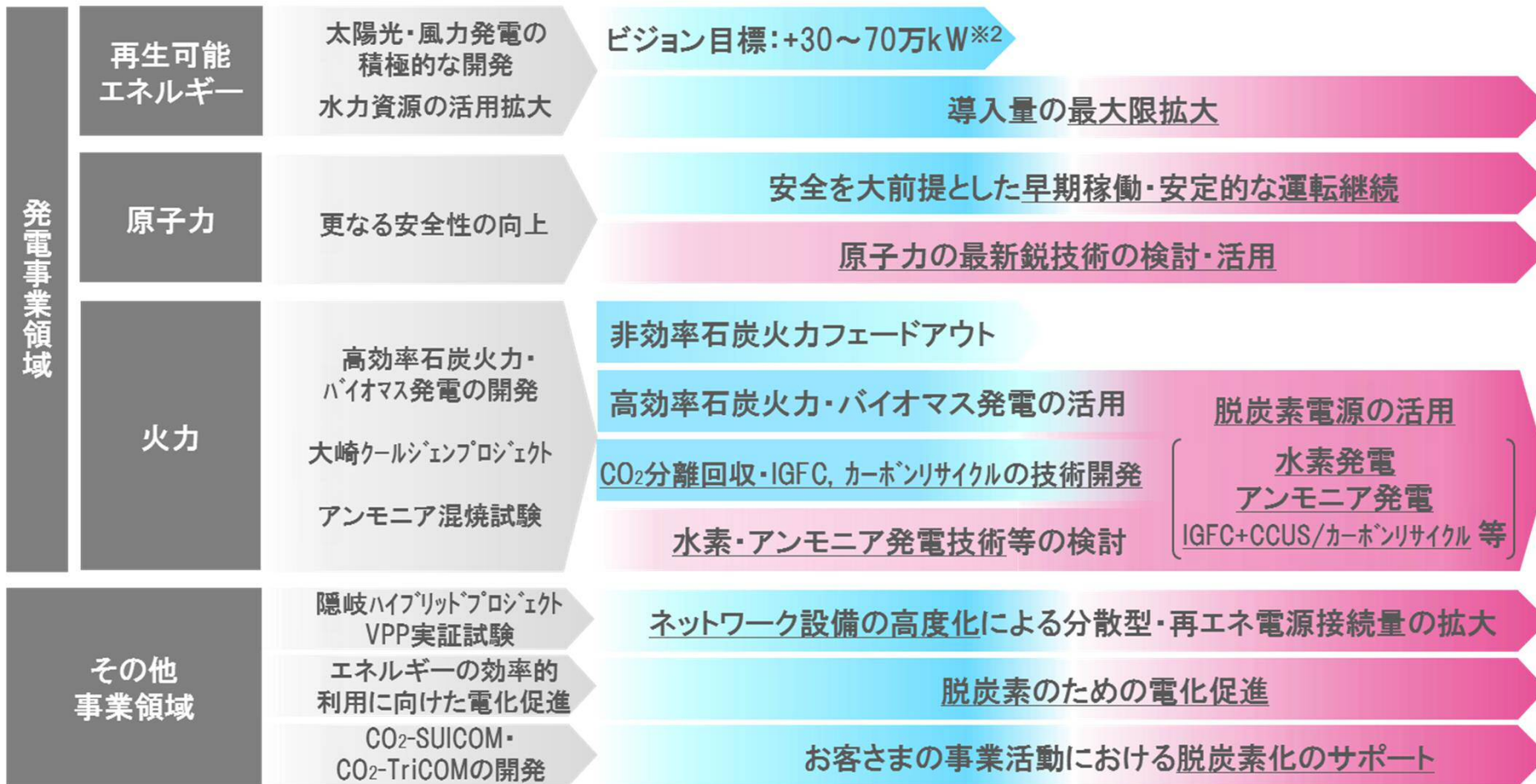


～2050年カーボンニュートラルへ向けたロードマップ～ (別紙2)



※1 コスト低減や技術開発等の進捗により、実用化可能と判断したものから順次活用していく。
また、2050年時点で発電所から排出されるCO₂はカーボンオフセット技術等を活用。

※2 グループ全体として国内外での取り組みにより達成を目指す。